

発行 熊本市立花園小学校
 責任者 学校長 杉本佳秋
 〒860-0072
 熊本市西区花園6丁目9番15号
 ☎096-355-0258

花いっぱい! 笑顔いっぱい!
花園小
 校訓「健康・英知・勤勉・洗心」

ホームページはこちら



新型コロナウイルスの不安から心をまもるために

1月は新型コロナウイルスの感染が日本全国に再拡大し、花園小でも学級閉鎖、4時間授業などで感染防止に努めてきました。子どもたちの心の中にも不安や心配があると思います。

そこで、2月の全校集会では、新型コロナウイルスの不安から心のゆとりを守るための話をしました。子どもたちに分かりやすく伝えるために、YouTubeで紹介されている絵本動画「ねえ、その気持ち話してみよう～新型コロナと見えない不安～」を使用しました。8分間ほどの絵本動画です。
[熊本市教育委員会人権教育指導室のHP](#)にQRコードが掲載されています。興味のある方はお子様と一緒にご覧いただき、「暮らしやすい世の中にするにはどうすればよいのか」という社会課題について考えていただければ幸いです。

子どもたちの心の状態について①～心のアンケート結果より～

花園小は、令和3年度、「生徒指導」モデル校の研究指定を受け、来週2月10日(金)にオンライン形式での研究発表会を開催します。その研究の柱の1つが、「共感的な人間関係の育成」です。

教師と子どもたち、子どもたち同士が豊かな人間関係を築くためには、日常的なふれあいを通して一緒に成長していく関係となるのが大切だと思います。お互いのよさを認め合う、お互いに協力し合う、自分の力をみんなのために役立てる、不正や人権をないがしろにした言動は許さないなど、学校・学級に支持的な風土がある「みんなが居心地の良い教育環境」を整えることを、大きな目標にしています。

朝の登校、授業観察、休み時間の様子などから気になることがあれば職員同士で共有し、子どもたちの見守りを行っています。また、毎月「きずなアンケート」を行い、子どもたちの心の状態を確認して、教育相談やカウンセリング等につなげています。

特に12月は、熊本県の公立学校を対象とした「心のアンケート」を実施しました。花園小で実施したアンケートの結果について、保護者の皆様にお伝えし、学校と家庭が課題を共有して今後の学校活動を充実させていきたいと考えています。

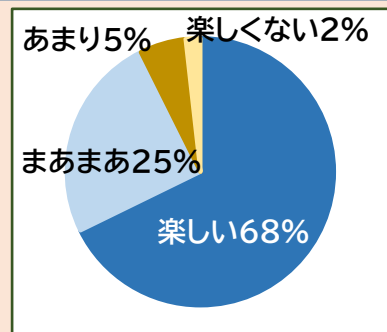
学校に関する子どもたちの意識から紹介します。

右のグラフが、本年度の花園小の子どもたちの回答結果です。「楽しい」「まあまあ楽しい」と回答した児童が92.6%、昨年度の熊本県の平均(92.8%)とほぼ同じでした。

コロナ禍が長期化し、学校生活における制約、学校行事の削減など子どもの心に大きな負担がかかっています。

本年度5月に全国の6年生を対象に実施した「全国学力学習状況調査」にも同様の質問があり、「楽しい」と回答した児童が6%減少したという記事に驚いたことでした。今後も、教育相談等の機会を使って、より深い児童理解に努めていきたいです。

質問①学校はたのしいですか



12月実施アンケート(394人回答)